

紙面紹介

- 1面 春闘 怒りの行動 三多摩決起集会
- 2面 最賃シンポ発言 自治体キャラバン
- 3面 特集 東京都政を都民の手に
- 4面 パズル 東京今昔 交差点相談の窓口

E-mail lapaz@chihyo.jp
 URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間

203

2020年3月15日
(毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合
 評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
 東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240

20春闘勝利・大幅賃上げへ 全国一律最賃1500円以上に団結!

各単産・地域で20春闘の取り組みを進める中、新型コロナウイルスの対応により、集会などを中止や延期などとする対応に迫られています。2月には最賃シンポやディーセントワークデー等が行われ、署名にも取り組んでいます。20春闘勝利へ奮闘しましょう。

「怒りの地域総行動」

2・17スタート宣伝

2月17日夕、東京春闘共闘は、全都で取り組まれる「怒りの地域総行動」のスタート宣伝を新宿西口にて行いました。

主催団体を代表して井澤東京地評事務局長からは、最低賃金は全国どこ



新宿西口宣伝で地域総行動スタート

ディーセントワーク実現を

2・15渋谷で最賃デモ

「8時間働いて普通に暮らすにはどこでも時給1500円以上が必要だ」と東京春闘共闘が先導した横断幕や要求プラスタを掲げた宣伝行動

「8時間働いて普通に暮らすにはどこでも時給1500円以上が必要だ」と東京春闘共闘が先導した横断幕や要求プラスタを掲げた宣伝行動

勝利総決起集会に460人

2/14 三多摩国民春闘

三多摩春闘共闘は、二月十四日、小金井宮地楽器ホールで三多摩国民春闘勝利総決起集会を行いました。集会は地元元伝統芸能「買井はやし」で賑やかにスタートしました。芳賀代表委員の主催者あいさつに続き、井澤東京春闘共闘副代表があいさつ。

今年の集会は二つの講演をメインに実施しました。最初に、中澤准教授(静岡県立短大)より、記者会見で発表したばかりの立川市、八王子市の若年単身世帯最低生計費試算調査結果について、区部と三多摩で最低生計費に大きな差はなく、立川は世田谷区を上回った

と特徴が報告され、全国一律最賃制が必要との講演がありました。ついで、黒澤国民春闘共闘常任幹事が、「二〇二〇年を起点とした労働組合の役割、存在感高め組織拡大・組織建設と題して最賃アクションプラン、新三六協定キャンペーン、非正規格差NGキヤンペーンを通じて、労働組合の力と魅力を語り、当事者を組織して要求実現・組織拡大へと講演しました。

参加団体から、都教組の「変形労働時間制導入阻止のたたかい」、東京土建の「建設労働者の大幅賃上げ!週休二日実現!誇りと魅力あふれる建設産業を作ろう」の二つの訴えを行いました。集会参加者は460人でした。

【2面に関連記事】



大成功したシンポジウム

2・9最賃シンポ 各政党が連帯あいさつ

〈詳細2面〉

2月9日に、けんせつプラザにて168人が参加して行いました。主催者を代表して東京地評荻原議長が挨拶。来賓の自民党・務台俊介衆議院議員、日本共産党・宮本徹衆議院議員、立憲民主党・末松義規衆議院議員から賛同と激励の挨拶を受けました。

全労連・国民春闘の黒澤事務局次長からは、全国一律1500円にすることを地域から声を上げて行こうと訴えました。米田貢中央大学経済学部教授に基調講演をして頂き、シンポジウムは中澤静岡県立大学短期大学部准教授とシンポジスト4名で行いました。



土曜の繁華街をサウンドデモ



勝利へガンバロウ!三多摩春闘決起集会